自動車部品
製造

ASブレーキシステムズ株式会社

所在地／伊丹市昆陽北1-1-1
TEL.0570-07-2400　https://www.aisin.com/jp/group/asbrake/
設立／2007（平成19）年10月　従業員数／945名（2026年3月現在）

もっと、くわしく
見てみよう!

職場見学可能です

車やバイクを安全に「止める」ために欠かせないものって何だろう?

命を守るため、世界レベルのブレーキ技術を高品質なものづくりで支えています

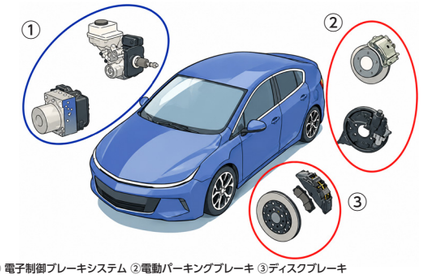
私たちは、車やバイクに使われるブレーキシステムを作っています。ブレーキシステムは、乗り物を安全・確実に「止める」ことで、人の命を守る大切な役割を担っています。世界中の人々が安心して乗り物を利用できるよう、安全で高品質なものづくりに取り組んでいます。



本社　伊丹工場エントランス

ブレーキシステムってどんなもの?

乗り物を安全に「止める」ためのシステムです



① 電子制御ブレーキシステム ②電動パーキングブレーキ ③ディスクブレーキ

ブレーキシステムにはそれぞれの乗り物に合わせた仕組みや重要な部品があります

ブレーキシステムは自動車を「止める」ことはもちろん、最近では、センサーの技術を組み合わせることで、スムーズにカーブを曲がり、静かで快適な走りを支える役割も担っています。それぞれの車の特性に合わせて、さまざまな部品が連携して働くことで、安全な走行を実現するための工夫がたくさん詰まっています。以下の3つは、私たちが作っているブレーキ製品です。



ディスクブレーキキャリパ
摩擦の力を使ってタイヤの回転を止める、多くの車に搭載されているブレーキです。



ブレーキパッド
ディスクブレーキの中で、回転しているタイヤのローターを挟んで止める重要な部品です。



電動パーキングブレーキ
スイッチ操作ひとつでパーキングブレーキをかけたり、解除したりすることができるブレーキです。

ブレーキはどうやって作られているの?

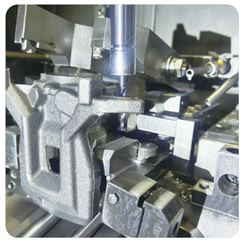
安全性を高めるために、たくさんの工夫を重ねて作られています

1 入荷



仕入れ先から、部品を受け入れる工程です。加工工程および組立工程それぞれに必要な材料や部品を振り分け、ラインへ運搬します。

2 加工



機械が材料を規定寸法まで削り、穴あけ加工を行う工程です。加工後は、オペレーターが製品を目視で確認し、穴の未加工やその他の不具合がないかをチェックして、不良品を見極めます。

3 表面加工



雨や汚れから部品を守るため、亜鉛メッキやアルマイト処理※を施し、錆びにくくする工程です。液体に浸して電気を通し、化学反応で表面に亜鉛の膜を作ります。※アルミの表面に保護膜を作る処理

4 塗装



表面加工を行った部品に、長期間使っても劣化しにくく、製品としての外観をよくするためにお客さまから指定のあった色を塗装します。

5 組立



加工や表面加工が終わった部品を組み合わせて、ブレーキ製品として組み立てる工程です。産業ロボットが組み立てを行うことで高品質を保っています。異常発生時はオペレーターが対応します。

6 出荷



製品をお客さまへ出荷する工程です。製品が、いつ・どこで・どうやって作られたかを確認できるようにしているため、もしも不具合が起こってもすぐに原因を特定することができます。

働く人の声を聞いてみよう! Q&A



伊丹工場生産管理部
物流グループ　係長
山口　紘平さん

Q.どんな仕事を担当していますか?
仕入れ先から届いた部品を工場内の組立ラインへ運び、完成した製品をお客さまに出荷する作業を行っています。フォークリフトなどを使って必要なものを必要なときに届ける、生産の流れを支える物流ならではの役割を担っています。

Q.この仕事のやりがいは?
受け入れから出荷まで関わることで生産の流れを理解し、改善や効率化につなげることができます。また、ロボット搬送などの新しい取り組みにもチャレンジでき、自分たちの力で現場をより良くしていけるところにやりがいを感じています。

Q.どんな仕事を担当していますか?
私は組立工程でブレーキ製品の組立を担当しています。ブレーキを構成する部品を決められた手順で組み立て、品質や安全を確認しながら製品を完成させています。お客さまに安心して使ってもらえるよう、正確な作業を心がけています。

Q.この仕事のやりがいは?
自分が組み立てたブレーキが多くの車に使われ、人々の安全を支えていることにやりがいを感じています。責任の大きな仕事ですが、その分完成した製品がお客さまのもとへ届けられると大きな達成感があります。


伊丹工場生産部
4グループ　係長
北條　花奈さん